



### ◆第一野の花学園

<施設入所支援・自立訓練(生活訓練)・就労移行支援・  
就労継続支援(B型)・宿泊型自立訓練・生活介護>  
福岡市西区今津4820-2  
TEL 092-806-2059 FAX 092-806-4978  
(営)9:00~17:00 (休)日・祝日  
ホームページ <http://www.nonohana.or.jp/>  
Eメール [info@nonohana.or.jp](mailto:info@nonohana.or.jp)

## Foods (その他食品)



# 第一野の花学園

Foods [食]

Goods [雑貨]

Art [絵・音楽]

Work [作業]



ハウスでは主に重度の障がいのある方が中心になって、ピオラやポピーなど季節の花苗を栽培。きれいに育った花は市内の公園の花壇へ。



さやに入った豆の形や野菜の形など、たくさん集めたくなるかわいい箸置き。100円～。



牛乳パックを使った再生紙製品もいろいろ。絵の具でカラフルに色付けしています。封筒、レターセット、割り箸入れ、しおりなど、50円～。



今津運動公園ほか、市内の公園数カ所で、育てた花苗の植え付けや管理を。暑さ、寒さに負けず頑張っています。

利用者の皆さんの個性があふれる「今津焼」。陶芸の工房は一般にも開放しており、地域の人も焼きものの作りを楽しんでいます。湯のみ(写真左)200円～、花瓶(中央)500円～。



美しい海岸や干潟など豊かな自然が残る西区今津。ここに、障がいのある人たちの入所・通所施設などをもつ「第一野の花学園」があります。土地と環境の良さを活かしてはじまったのが野菜作り。特に砂質土壌が芋作りに適しているため、紅芋栽培が盛んです。07年、福岡市から「この紅芋で福岡県産の焼酎を」という企画が持ち上がり、できあがったのが本格焼酎「もやいの里」と「野の花」でした。低農薬・有機栽培で芋作りをしているのは主に知的障がいのある利用者の皆さん。虫食いがなく形の良い芋しか使わないため、収穫後1本1本選別します。その後、酒造会社で6ヵ月熟成させた焼酎は、紅芋ならではのフルーティーな味と香り。焼酎が苦手な人や女性たちの間でも口コミで評判が広がっています。

畑やハウスでは他にも季節の野菜や花苗を栽培。また陶芸や紙すきを行っているグループも。障がいがあっても何かできることを、と、一人一人が役割を持って、学園での日々を過ごしています。

## 丹誠込めて育てた 紅芋でつくる本格焼酎



一般的な焼酎には白いさつま芋が使われますが、野の花学園では食べてもおいしい紅芋を使用。利用者の皆さんが毎日畑に出て、丹誠込めて育てています。



季節の野菜もいろいろ育てています。全て低農薬栽培。各種100円～施設内で販売。



収穫したネギを洗って選別。ラーメン店やうどん店に卸しています。



白麹仕込みの「もやいの里」はフルーティーで軽やかな味。黒麹仕込みの「野の花」は芋の風味が豊か。各720ml / 1600円、1800ml / 3000円(箱別)。福岡県内は発送可。